

ひがしやまっ子



ご卒業おめでとうございます!

東山小の坂道の桜の蕾も膨らみ、春の息吹を感じる季節を今年も迎えました。本日（3月19日）本校の卒業証書授与式が挙行され、62名の卒業生が6年間慣れ親しんだ学び舎を旅立つことになりました。新しい門出を保護者の皆様、四万十市教育委員会 久保良高教育長様、PTA 役員の皆様のご臨席を賜り、祝福していただきまして本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。



今年は出席する在校生（4年生・5年生）を少し広げての実施となりました。厳粛な中での卒業証書の授与、来賓の方々からの温かなお祝いの言葉、在校生からの呼びかけ、卒業生からのお別れの言葉……「心から心へ」の歌を心身共に随分大きく成長した卒業生を見ながら感慨深い思いで聞いたことでした。

卒業生の皆さんにとってこれからの長い人生の中でこの3年間のコロナに翻弄された学校生活のように思いもよらないことが、突然やってくることもあるかもしれません。そんな時こそ、その状況の中で前向きに何ができるのかを考えることのできる人であってほしいと願います。何を大切にしなければならないのか、自分で考えて判断し、行動できる人になってください。「禍を転じて福と為す」こともあります。

それぞれの中学校生活では新たな出会いが待っています。東山小の卒業生として胸を張って、常に明るく前向きに、自分の可能性を信じて一歩を踏み出してください。一人ひとりにはまだ見えていない可能性の芽が今後どのように花開いていくのか…その花は大輪の花かもしれないし、野に咲く可憐な花かもしれません。一つ一つの花は違って当たり前です。どのような花もきっと美しいことでしょう。前向きに努力すること、これからの出会いや様々なチャンスを大切にしていってくださることでどうぞ素敵な未来を切り拓いていってください。

これから先、またどこかで成長した皆さんに出会えることを楽しみにしています。

改めまして、ご卒業、おめでとうございます!!

卒業生の保護者の皆様へ

お子様の成長の節目、門出に際し、感慨もひとしおのことと思います。心よりお喜び申し上げます。本校のあらゆる教育活動に対していつも温かく見守っていただきまして本当にありがとうございました。これまで、惜しみないご支援・ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。今後も地域の学校として温かく見守っていただけたら幸いです。保護者の皆様、お子様のご健康・ご多幸を心よりお祈りいたします。

6年生へ感謝の気持ちを伝える会

♪心のぬくもり いつまでも忘れない♪

17日の4時間目に在校生から感謝の気持ちを校舎のベランダや中庭から言葉や歌にして6年生に届けました。3年前にコロナ感染状況が広がって在校生が全員卒業式に参加しない体制になってからの取り組みです。この思い出深い東山小の校舎、普段は特別教室の移動等も大変ですが、この時ばかりはこの校舎のつ



くりのよさを実感します。距離

をとって6年生に思いと「心から心へ」(東山小バージョン)の歌を届ける純粋で素直な在校生の思いが伝わったのではないのでしょうか。縦割り班や委員会活動等で関わってくれた6年生、いつも下級生を気遣っていて優しい6年生……名残は尽きません。学年を越えた東山小のつながり…いつまでも大切にしてほしいと思います。卒業生にとって本校での6年間の思い出が大切な宝物となり、東山

小のことをいつまでも忘れずにいてくれることを願っています。

心から心へ

(東山小バージョン)

君の手と ぼくの手を かたく にぎり
分け合おう ぼくたちの 心のぬくもりを

ほら ごらん 風も 雲も 君を 見てる
ほら ごらん 一人じゃない みんな ほほえんでいる

君の手と ぼくの手を かたく にぎり
分け合おう ぼくたちの 心のぬくもりを

わらい合い 楽しんだ ひとつひとつ
たくさんの 思い出を ありがとう 6年生

運動会 音楽祭 力合わせ
リードして 支えてくれて みんなの 太陽になる

わらい合い 楽しんだ ひとつひとつ
たくさんの思い出を ありがとう 6年生

どんな日も 通ったね この坂道
大好きな 東山 いつまでも 忘れない

悲しみや 苦しみにも 負けなかった
助け合い 乗り越えたね みんなのパワー 合わせて

君の手と ぼくの手を かたく にぎり
分け合おう ぼくたちの 心のぬくもりを

どんな日も 通ったね この坂道
大好きな 東山 いつまでも 忘れない

思い出は たからもの

★お知らせ

3月24日の修了式・離任式の日には12時下校で給食はありません。